

1,000円
(私費価格)

学問の系譜

— アインシュタインから湯川・朝永へ —

青木 健一・坂東 昌子・登谷 美穂子 [編]

理論物理学の系譜を分野横断的に辿り新たな世紀への道しるべとすべく開かれた研究会の臨場感あふれる大部の記録である。

講演と討論はもとより懇親会での議論までもがビデオ記録から起こされ、戦後日本の理論物理学を発展させた建設者たちの証言としても極めて貴重な内容を含んでいる。

あらゆる世代の研究者に新鮮な刺激を与えるであろう。

坂東 昌子	研究会「学問の系譜」を終えて
池田 清美	核物理研究の“はじめから終わりまで”の繰り返し
大久保 茂男	クラスター模型の展開
矢崎 紘一	クォーク模型と核力
荒船 次郎	ニュートリノと宇宙線研究
丹生 潔	チャーム粒子と宇宙線研究
南部 陽一郎	基礎物理学 --- 過去と未来 ---
林 忠四郎	宇宙物理学事始
佐々木 節	林研究室の気風と宇宙物理学
吉村 太彦	宇宙のバリオン数と基礎物理学
川上 則雄	場の理論と臨界現象
川崎 恭治	非平衡統計力学事始め
早川 尚男	非平衡物理の最近の発展
大沢 文夫	生物物理学事始
江口 徹	統一理論への夢と湯川理論
九後 汰一郎	場の理論の発展と日本
江沢 洋	場の量子論の数学的解析
田中 一	累層性と自然観

世話人

代表：坂東 昌子（愛知大）

青木 健一（金沢大）、江口 徹（東大）、江沢 洋（学習院大名誉教授）、早川 尚男（京大）、九後 汰一郎（基研）、国廣 悌二（基研）、蔵本 由紀（北大）、太田 隆夫（基研）、佐々木 節（基研）、佐藤 勝彦（東大）、菅本 晶夫（お茶大）、田中 一（北大名誉教授）、登谷 美穂子（京大）

素粒子論研究編集部

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町 京都大学 湯川記念館内
Tel: (075) 722-3540 e-Mail: sokened@yukawa.kyoto-u.ac.jp

Photo by (c)Tomo. Yun (http://www.yunphoto.net)